



## その悩み、一人で抱え込まないで ギャンブル依存症と相談窓口

自分では分からないうちに陥ってしまうこともある「依存症」。自分や大切な人が依存症かもしれないと思ったら、一人で抱え込まずに相談しましょう。

ギャンブル依存症は適切な治療により回復が見込めるもので、日本では年間約3千人がギャンブル依存症の治療を受けているといわれています。

### 受診できる医療機関は？

ギャンブル依存症とは、ギャンブルのめり込むことで日常生活または社会生活に支障が生じている状態のことをいいます。主な症状として、「ギャンブルをしないと落ち着かない」「ギャンブルの負けを取り戻すためにまたギャンブルをする」「ギャンブルのことで嘘をついたり借金をしたりすることなどが挙げられます。ギャンブル依存症は、「本人の努力不足や意志の弱さ」で片付けられるものではありません。誰も陥る可能性のある社会的な問題です。



### 自覚しにくい「ギャンブル依存症」

岩手県では、依存症専門医療機関を定めており、ギャンブル依存症に関しては、次の病院が選定されています。

。未来の風せいわ病院(盛岡市)  
(☎019-696-2055)  
。さくらPORTクリニック(北上市)  
(☎0197-72-6700)

### 仲間と助け合う「自助グループ」

自助グループとは、同じ問題を抱える人やその家族らが自主的に集まり、似たような立場や経験を持つ多くの仲間と出会い、交流し、助け合う場所です。詳しくは、依存症対策全国センター(☎046-848-1550)までお問い合わせください。

依存症は、適切な治療や支援を受けることが回復の第一歩となります。まず、一人で悩まずに下記相談窓口にご相談しましょう。

※詳しくは市ホームページをご覧ください



### 相談窓口

ギャンブル依存症について悩んだら、まず相談してみましょう。秘密は守られます。

相談機関	電話番号
岩手県精神保健福祉センター	☎019-629-9617
消費者信用生活協同組合	☎0120-979-874
岩手県中部保健所	☎22-2331



【問い合わせ・相談】  
新館障がい福祉課(☎41-3580)

## 除雪作業にご理解、ご協力をお願いします

▶ 除雪の説明動画を公開しています



YouTube「花巻市の道路除排雪状況」

YouTubeで、除雪の基準や皆さんへのお願いなどを、実際の除雪作業の風景とともに説明しています。ぜひご覧ください。

### ●特に以下の点に注意をお願いします

路上駐車は除雪の妨げになるのでやめましょう。

大型除雪車は死角が多く、夜間は視界も悪いため、むやみに近づいたり、停車を促すのは危険なのでやめてください。

除雪車を無理に追い越したり、あおり運転をしたりしないでください。十分な車間距離をとって走行しましょう。

除雪作業は、交通渋滞や交通事故を防ぐため、基本的に夜間に行います。

自宅敷地内の雪を道路に出さないでください。雪が車に踏まれ、でこぼこに固まるので危険です。

排水路や側溝に雪を捨てないでください。埋設管部分などで雪が詰まると、水があふれる危険があります。

歩道に物を置かないでください。歩道の除雪作業も、基本的に夜間に行います。

【問い合わせ】  
新館道路課(☎41-3561)